

大使挨拶（2021年4月）



当館ホームページに来院いただきありがとうございます。

私が美しいボスニア・ヘルツェゴビナに着任して早くも4ヶ月が経とうとしています。

この間、サラエボに加えモスタル、バニャルカといった都市を訪問する機会に恵まれ、これらの町の歴史、伝統、文化に触れることができました。

またこうした訪問の機会を通じ、多くの政治家、経済関係者、文化・教育関係者の方々と今後の両国間の交流拡大を巡り意見交換を行うことができました。

我が国とボスニア・ヘルツェゴビナの国と国との関係は本年で25年となりますが、これ以前から我が国との交流、関係は緊密なものでありました。

当国の社会経済の安定的発展は、国民の生活向上、平和に貢献するものであると考え、我が国としては外交関係樹立後そして紛争後の当国に対し様々な協力・支援を継続してきています。

そうした数々の我が国の支援が、当国において具体的な成果を上げてきていることを大変うれしく感じています。

コロナ感染の状況下で現在多くの事業、交流活動が制約を受けていますが、こうした感染

が収束した暁には、これまで以上に多くの事業を展開して行きたいと考えています。
皆様の御支援と御協力を引き続きよろしくお願いいたします。

2021年4月1日
在ボスニア・ヘルツェゴビナ日本国大使
伊藤 眞